

岩手の復興と 教育の過去と

未来

「復興教育」から見る
地域と子どもたちの学びの繋がり

趣旨

東日本大震災津波の発災以降、「復興教育」は、本県教育の根幹をなしている。岩手県教育委員会において、いきる・かかわる・そなえるの3つの柱から構成される「いわての復興教育」を重視していることから、初任者研修や様々な教員研修においても、その理念と内容を共有している。よって、教育委員会としても学校現場としても、「いわての復興教育」の内容を理解し、自らが指導できる人材を求めている。

その一方、今年度4月に岩手日報社が岩手県内の大学における教員志望の学生を対象に行ったアンケートにおいて、「復興教育を担う自信があるか」と尋ねたところ、半数以上の学生が自信はないと答えていたという事実がある。この結果も含め、県内の大学はもとより、全国様々な大学においても「復興」や「防災」に関する学びを取り入れることが喫緊の課題となっている。

「復興教育」は地域との連携、地域に関する知識や学びをなくしては成り立たないものである。その点からも、学校という場に限定せず、学校を中心とした地域全体を対象に、学びの機会を設けられる機会として開講するものである。

■参加申込締切 **2023年 11月 6日** (開催日 / 2023年 11月 11日 土)

■申込先 FAXまたはメールでお申し込みください。
盛岡大学地域連携センター FAX 019-688-0009 メール chiren@morioka-u.ac.jp

■参加希望者

(ふりがな) 氏名		学校名・会社名	
住所	〒 -		
専用バスのご利用	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>	次年度以降のチラシの送付	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>
(ふりがな) 氏名		学校名・会社名	
住所	〒 -		
専用バスのご利用	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>	次年度以降のチラシの送付	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>
(ふりがな) 氏名		学校名・会社名	
住所	〒 -		
専用バスのご利用	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>	次年度以降のチラシの送付	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>
(ふりがな) 氏名		学校名・会社名	
住所	〒 -		
専用バスのご利用	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>	次年度以降のチラシの送付	希望します (ご希望の方はチェック→) <input type="checkbox"/>